

- ◆企画名 ピア・コミュニティ のぼり・フラッグの作成
 日程 2020年2月完成
 場所 総合学生会館凜風館 1階ピアエリア他 (各コミュニティの活動時)
 参加者数 10名 (ピア・サポーター5名、研修生5名)
 目的

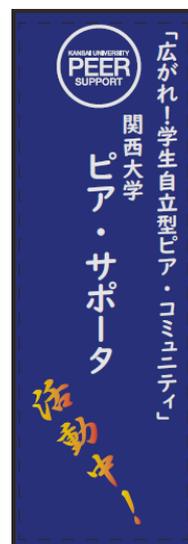
- 各コミュニティの活動の際に、のぼりを設置することで参加者への目印とするとともに、ピア・コミュニティの活動であることを一般学生に認識してもらう。
- 学外での活動の際は、手持ちのフラッグを使用することで集団行動を行いやすくする。

内 容

各コミュニティがそれぞれで活動を行うという性質上、それぞれの団体名は知られていても、それがピア・コミュニティの団体であるということが認知されていない現状がある。そこで、ピア・コミュニティののぼり・フラッグを作成し、各コミュニティの活動時に使用してもらうことによって、ピア・コミュニティとしての知名度の向上を期待する。また、企画場所の目印となることで、参加者にとって参加しやすい環境を整える。

<作成までの流れ>

- ①代表者会議を通じて、各コミュニティへ意見の募集
- ②それぞれのコミュニティで意見を集約し、代表者会議で報告
- ③報告された意見を参考に、発注する製品を決定
- ④制作会社へ見積依頼、発注
- ⑤2月中旬納品



効 果

- のぼりを立てることで、一目見てピア・コミュニティの活動であることが分かり、各コミュニティの団体名だけでなく、ピア・コミュニティとしてこれまで以上の広報効果が得られると思う。
- イベント時に集合写真等を撮影する際も、のぼり・フラッグとともに写ることで一体感が生まれた。

改 善 点

特になし

感 想

- 2月21日(金)に実施された他大学交流会「Peer-Kan's」で始めてのぼりを使用したのが、ピア・コミュニティメンバーの反応も良く、作成してよかったと感じた。他大学の参加者へ対しても、のぼりを目印にしてもらうことで、学内を迷わず移動してもらうことができたと思う。
- 4月以降、各コミュニティでそれぞれ活発に活動が行われるようになるため、積極的にのぼり・フラッグを使用してもらい、一般学生に、ピア・コミュニティといえはこの「のぼり」と認識してもらえればうれしい。